

## 米大手自動車メーカーの 再建に向けた動きについて②

米大手自動車メーカーのゼネラル・モーターズ（以下、GM）は6月1日、日本の民事再生法に相当する連邦破産法第11条の適用を申請しました。これは、今年4月末にやはり同法の適用を申請し、現在、早期再建に向けて手続きなどを進めている同業大手のクライスラーに続くものです。

### 米主要株価指数の推移

(2007年初～2009年6月1日)



(信頼できると判断したデータを基に日興アセットマネジメントが作成)

### 円相場(対米ドル)の推移

(2007年初～2009年6月1日)



※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

### ● これまでの経緯と今後

米政府の支援を受けているGMは、政府が求めた経営再建計画の提出期限であった6月1日に向け、関係先との再建交渉を進めてきました。そして、労務コスト削減などについては、全米自動車労組（UAW）との間で合意に至ったものの、約270億米ドルにおよぶ無担保債務の削減に関しては、GMが示した条件を回答期限の5月26日までに受け入れた債権者は限定的で、当初案では合意に至りませんでした。このため米政府およびGMは、「事前調整型破綻」に方針を転換し、多くの債権者などからあらかじめ支持を取りつけたうえで連邦破産法第11条の適用申請を行ない、その後の手続きを迅速に進め、再建を早める道を選択しました。そして、無担保債務の削減に関して従来よりも譲歩した案を5月28日に提示したところ、より多くの債権者からの支持を取りつけることができました。

同社は今後、裁判所の管理下で事業を継続しながら、経営再建を図ることになります。再建にあたっては、不採算事業を清算する一方、優良資産を新会社に移管する意向で、60日～90日程度で破産法手続きを終えることをめざしています。なお、新会社には、米・カナダ両政府が合計7割強の出資を行ないます。

■ 当資料は、日興アセットマネジメントが投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

■ 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ● 弊社の見解

同業大手のクライスラーが、経営再建策の柱である債務削減計画に対して債権者から十分な同意を得られなかったために、今年4月末に連邦破産法第11条の適用申請に踏み切った前例があることなどから、債務削減交渉の難航が予想されたGMについても、市場では同法の適用申請が不可避との見方が強まっていました。このため、GMの破産法適用申請は事前はかなり織り込みが進んでおり、市場への直接的な影響は限定的とみられます。ただし、米国の経済や大手自動車メーカー各社の競争力などに与える影響に注意を払う必要があると考えます。

以上

日興アセットマネジメント株式会社  
インベストメントストラテジーグループ  
ジョン・ヴェイル

*John F. Vail*

- 当資料は、日興アセットマネジメントが投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。
- 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。